

コース4の見どころ“スポット”紹介

① 二ヶ領用水・大師堀 かつて川崎の水田を潤してきた用水路



小さなせせらぎが昔の名残り

「二ヶ領用水・大師堀」は、かつて、大師河原や渡田方面の水田を潤した用水路で、昭和14年から49年までは工業用水としても利用されていました。「川崎堀」から鹿島田橋の駅寄り、南武線と交叉する付近で「町田堀」と分かれ、小さなせせらぎとなり、サウザンドシティの東側を流れ、下平間小学校付近まで到達します。

みどころ 現在は親水遊歩道になっており、緑が多く、鯉の泳ぐ姿も見られるので、水辺の自然鑑賞や散策に利用されています。

② 二ヶ領用水・川崎堀 さくらに覆われた水際の散歩道



サクラの季節がオススメです

朱印橋から久地にある円筒分水まで続く「二ヶ領用水・川崎堀」は、鳥や魚の絵が描かれたフェンス、水路に覆いかぶさったサクラ、そして水際には地元の人達によるアヤメが咲き、鴨の姿も見られる絶好の散歩スポットです。特に、春には見事なサクラを楽しむ姿が見られます。

みどころ 地元「鹿島大神」の秋の祭礼の際には、神輿が巡行する道にもなっています。

③ 御幸跨線橋 貨物列車ファンが集まる撮影スポット



つぎつぎ通る電車や貨物線

幸区の北端に位置し、JR横須賀線や貨物線をまたぐ橋が「御幸跨線橋」です。

みどころ ここからは、JR横須賀線や湘南新宿ラインを走行する電車の姿の他、成田エクスプレスや伊豆方面の特急踊り子号、貨物列車の入れ替えなどを眺めることができます。鉄道ファンにお勧めのスポットです。

④ 新川崎ふれあい公園 鉄道好きな子どもや大人が集う公園

小さな公園ですが、汽車型の遊具があって、子どもたちに大人気です。また、隣接する小緑地には芝さくらが群生していて、春には素晴らしい景観が生まれます。



小さな公園に大きな楽しみ

みどころ フェンス越しに貨物機関車の「桃太郎」や「金太郎」、その他の貨物列車の入れ替えが見られるので、特に休日には、子どもはもちろん大人の鉄道ファンも多く訪れています。

⑤ 新川崎ハナミズキ通り ハナミズキが薫る線路沿いの通り



新たに整備された気持ちのいい緑道

鹿島田跨線橋から三菱ふそうの工場横までの約1kmの道は、両側に二百数十本のハナミズキが植えられていて、気持ちの安らぐ素晴らしい景観です。この道は旧鶴見操車場の再開発に合わせて新たにできました。歩道の幅が広く歩き易いつくりになっているので、のんびりとした散歩ができます。

みどころ 鹿島田跨線橋の手前にあるマンション「イニシア新川崎」近辺にある小緑地はよく整備され、きれいな花が咲きます。

⑥ さくらのトンネル パークシティ新川崎と三井ビルの間のお花見スポット

旧日立製作所川崎工場の跡地に開発された「パークシティ新川崎」と「新川崎三井ビルディング」の間の通りは、春に“さくらのトンネル”となり、多くの見物人が集まります。この道の中央西側にある歩道橋上から眺めると、また異なったサクラの景観が楽しめます。



見事なサクラ並木が道を覆う

みどころ この道の中央からは、緑のよく整備された「パークシティ新川崎」のセントラルアベニューを望むこともできます。

⑦ 新川崎三井ビルディング 新川崎地区のランドマーク

31階建て、高さ134mのツインビルは、新川崎地区のランドマーク。国内の大手企業がオフィスを構えているインテリジェントビルです。館内のアトリウムには椅子とテーブルが配置されていて、館内の店舗からテイクアウトして飲食することができます。



遠くからも目に入るビル

コース4
これも
オススメ!

大師堀の鹿島田病院裏に、フランスのニースなど地中海沿岸でよく見られる珍しい観葉植物「アカンサス」(和名=葉あざみ)が見られます。葉自体は年間を通して青々とし、6~7月には花も咲きます。

